



【近況報告】お祝いラッシュ！



冷静に考えると私が社会保険労務士登録をしてから早や 10 年が経過いたしました。当時は実務経験なしのフリーターであり、そこから再就職し、実務経験を積み、開業し、今に至っております。

右の印鑑は知り合いの開業祝い用に作成したもので、「忠恕」(真心と思いやり)と刻しております(写真は試作分)。この最近になって知り合いの士業の先生が 2 人独立されます。士業の開業はなぜかこの時期が多く、仕事上のパートナーが増えることが頼もしく思えます。

さらに、親戚の出産祝いも重なった結果、今月は思った以上に交際費が掛かる月になってしまいました。しかし、世の中広いもので毎月の慶弔関係費が 20 万円を下らないという強者も存じております。お祝いにかかる費用が増えるということは、いわばそれだけ人のために動かなければならない立場になったということであるとも言えるでしょう。

それはそれで頑張らねばならない理由が増えたということでもありますが、肝心の自分自身の社会保険労務士登録 10 周年は自分で祝うしかなさそうです。

【現代労務】労働政策フォーラムのご案内

本来であれば高年齢者雇用安定法や派遣法など、多くの労働関係の法律が改正(?)されているのでそれらの法律改正を話題にしなければならないところですが、企業経営者の方のご気分が悪くなるような内容ばかり(表現がストレート過ぎてごめんなさい!)ですので、代わりに今月は下記のフォーラムが開催されていることをご案内いたします。

その名も【経営資源としての労使コミュニケーション】というタイトルで、労働政策研究・研修機構が主催しております。

日時: 2012年11月9日(金曜日)13時30分~17時00分(開場13時)

会場: 大阪国際交流センター大会議室さくら(大阪市天王寺区上本町8-2-6 2階)

労使関係を「会社の資産」として考え、どのようにすれば企業経営に役立てることができるかということをお学ばす。お申込みは同機構ホームページから可能です。(参加無料・先着300名)

名言名句の杜

【今回の名言名句】

お金を儲けること自体は目的ではない。
(マーク・ザッカーバーグ)

“マーク・ザッカーバーグ”とはご存じ Facebook の創業者のことです。上場直後は株価の騒動があったものの、インターネットを介した人的交流を広く推し進めることによって広告収入などを柱に好業績を上げております。この言葉の面白いところは、利益を上げていてもそれを目的とはしていないこと。本当の企業価値とは「どれだけ社会に貢献しているか」というところに尺度があり、自社のファンをどれだけ増やせるかが大切ということを感じさせられます。

【編集後記】

憲法第 25 条には“生存権”というものが明記されているが、最近の労働法改正は有職者を保護する動きばかりが強いように感じます。その結果、失業者が更に窮地に陥り、生活に困窮することは明らかです。ああ、雇用社会の明日はどっちだ！

【作成・発行】

オーダメイド労務管理事務所
〒584-0007
大阪府富田林市南旭ヶ丘町 12-35
特定社会保険労務士 高木 修一
TEL: 0721-21-3115
FAX: 0721-21-3116